

## 2008年度 日本建築学会中国大会 景観ルックイン 企画

日本建築学会都市景観小委員会主催・(柳井市・都市計画学会中四国支部後援)



日時； 2008年 9月17日(水曜日)；大会は広島大学（東広島市）で9月18・19・20日  
場所； 山口県柳井市 駅北周辺地区（レトロどおり、古市金屋重要伝統的建造物群保存地区）

趣旨； 駅北の新しい都市計画道路(レトロどおり)と直交する重要伝建地区・白壁のまちなみとの新旧の景観デザインの共生を探る。

景観行政と景観を守り育てる市民活動を通して、生活景を守り育てる手法を学び考える。

プログラム；14時00分；柳井駅北口に集合・出発。13時30分から受付を開始します。

柳井市観光協会・観光ボランティア案内『参加費 会員 1,000円 登録メンバー1,500円 会員外 2,000円 学生 500円 (案内・資料代を含む)』

(東京のぞみ 61号 7時50分発 広島 11時56分着)

(東京のぞみ 11号 8時10分発 広島 12時5分着)

(山陽本線；広島 12時発・柳井駅 13時11分着)

(広島 12時20分発・岩国乗り換え・柳井駅 13時56分着)

レトロどおり散策～まちなみ資料館～古市金屋伝建地区散策 「むろやの園、国森家住宅、佐川醤油蔵ほか」

15時30分から 「柳井市景観まちづくりシンポジウム」開催 (参加無料)

会場；柳井市文化福祉会館(柳井市中央公民館)ホール；柳井市尾の上 TEL0820-22-0680

ご挨拶 早稲田大学教授 後藤春彦先生 (日本建築学会都市景観小委員会主査)

司会進行・趣旨説明 熊野稔 徳山高専准教授(都市景観小委員会委員)

パネラー；河内山哲朗 柳井市長 行政の立場からの景観政策

国森重彦 白壁のまちなみを守る会事務局長・国森家当主

山口県都市計画課 山口県景観行政の立場から

交流会；18時から 20時30分；「四季旬菜 蔵や」・2階大広間・会費一人 5000円程度

；柳井市柳井津 437 (むろやの園隣) 0820-23-3998

(広島方面帰り 山陽本線 柳井駅 20時56分から広島駅 22時17分)

申し込み連絡先・事務局； 徳山高専熊野稔研究室 電話 0834-29-6333

メール； [kumano@tokuyama.ac.jp](mailto:kumano@tokuyama.ac.jp)

